

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA AIRPORT since 29 July, 1974



2022-2023 年度 RI テーマ : IMAGINE ROTARY

ガバナー方針 : 「未来を描こう、笑顔でつながろう」～

一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

クラブ方針 : 「クラブがワンチームになって絆を深め、

ロータリー活動をより楽しく！」



名古屋空港ロータリークラブ

事務局/ 名古屋市中村区名駅 3-11-13

レジデンス鈴木 1101

【TEL】 052-446-6811 【FAX】 052-446-6812

E-Mail: rongoapt@mta.biglobe.ne.jp

会長/ 山内 佳紀

幹事/ 入谷 宏典

公共イメージ向上委員長/ 稲熊 正徳

例会日/ 毎週月曜日 12:30～13:30

例会場/ 名古屋マリオットアソシアホテル

第 2107 例会

2022 年 9 月 26 日(月) 第 9 回

●司 会	SAA 照井 通夫 君
●点 鐘	会長 山内 佳紀 君
●斉 唱	「奉仕の理想」
●例会行事	ガバナー補佐訪問
	ガバナー補佐 武藤 栄司 君
	地区副幹事 森田 乾嗣 君
	分区幹事 深石 公彦 君

会長挨拶

名古屋空港ロータリークラブ会長 山内 佳紀 君



皆さんこんにちは。

今日はガバナー補佐のご訪問ということでさきほどご紹介にありましたように岩倉 RC から武藤ガバナー補佐、深石分区幹事、名古屋中 RC から森田地区副幹事がいらしております。さきほど当方の会長、幹事、会長エレクト、副幹事が出席し、懇談会をさせていただきました。武藤ガバナー補佐にはのちほど卓話を頂きます。また、例会後のクラブ協議会もご出席されます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、来月は米山月間ですが、来月の第一例会では地区米山記念奨学委員会委員大橋様のご紹介で、名古屋西ロータリー所属の米山奨学生学友郭様から卓話を頂くことを予定しております。

先週の 22 日の木曜日の午後 4 時からクラブ米山奨学委員長会議があり、カウンセラーの安川君、入谷幹事、それに奨学生のシタウラビビタさんとともに出席してまいりました。プログラムでは第一部が米山奨学委員長会議、第 2 部では元奨学生を中心とする同窓会組織である米山奨学生学友の総会があり、年間の活動行事の紹介や会計報告がありました。第 3 部では今回米山奨学期間を終了された 2 名の方に対して記念品授与があり、その後、合同懇親会がありました。

2760 地区は現在 53 名の奨学生を受け入れており、受入れ先では中国人が 21 名のほか、シタウラビビタさんの国のネパールからは 4 名を受け入れているということです。国籍バランスや中国国内の出身地が多様になるように配慮しているとのことですが、日本の教育機関で学ぶ中国人が多い影響で中国人の比率は 30% 程度と依然多い状況にあります。

委員長会議の中ではアフリカのトーゴ出身の、現在米山親善大使である米山奨学生学友のアドウアヨム・アヘゴ・アクエビさんの活動状況についての特別講演がありました。母国の大学を卒業後、最新の義肢装具と福祉機器を研究するために 2013 年来日され、新潟医療福祉大学大学院に入学、翌年米山奨学生となられております。2020 年の東京リッパ・パ・リッパ・パではトーゴ代表選手の義肢装具提供プロジェクトに関わっておられ、現在はガーナの大学の講師としてオンラインで義肢学・装具学・バイオメカニクスを教えておられます。

さて懇親会では名古屋空港ロータリークラブ 4 名の出席者と名古屋清州 RC の中村カウンセラー、名古屋清州の米山奨学生の中国人、謝博さんと同席となり、6 人のテーブルでした。残念ながらシタウラビビタさんと車で来られた 3 人の方はアルコールがいただけませんでした。その分私と中国の謝君が飲んでまいりました。和食を頂きながら懇親を深め、午後 8 時半ごろ閉会となりました。以上、ご報告でした。

出席報告

●出席報告 (松井 ゆか 君)

本日の例会

会員数	47	出席率	95.12 %
出席者	出席義務者 25 出席免除者 14 出席合計 39	欠席者	出席義務者 2 出席免除者 6 欠席合計 8

●ニコニコボックス報告 (大野 和宏 君)

武藤ガバナー補佐、森田地区副幹事、深谷分区幹事、ようこそいらっしゃいました。
今日はよろしくお願いいたします。

山内 佳紀 君

武藤栄司ガバナー補佐、森田乾嗣地区副幹事、深石公彦分区幹事、本日は長丁場となりますが宜しくお願いします。

入谷 宏典 君

ガバナー補佐訪問ありがとうございます。
ご指導を宜しくお願いします。

金井 和治 君

ガバナー補佐をお迎えして。

稲熊 正徳 君

伊東君の卓話楽しみです。

近藤 和彦 君

武藤ガバナー補佐をお迎えして。

稲吉 将秀 君

武藤ガバナー補佐をお迎えして。

波多野 真 君

今日も元気で感謝です。

山田 幹雄 君

今日も元気でありがとう。

菅沼 智大 君

北園 守生 君	安川 正勝 君	川口 直也 君
國田武二郎 君	栗田 和典 君	伊藤 康司 君
中林 正人 君	武田 英昭 君	暮沼勇二郎 君
前田 幹太 君	中島 俊朗 君	原田 好展 君
安江 寛二 君	早川 正倫 君	鈴木 恵一 君
高山 光雄 君	松井 ゆか 君	田邊 雅彦 君
市川 孝 君	近藤 和彦 君	照井 通夫 君
内海 辰巳 君	大野 和宏 君	田中 秀典 君
阿萬 裕子 君	石川 良治 君	伊東 由之 君

本日の協力	35 名	57,000 円
本年度の協力累計		495,000 円



ガバナー補佐訪問卓話



ガバナー補佐 武藤 栄司 君

今期、東尾張分区のガバナー補佐をさせていただきます武藤栄司と申します。

簡単な自己紹介をさせていただきます。岩倉ロータリークラブ所属地区内最小クラブでもあり、ロータリアン歴は2012年1月入会の10年目と浅く、8分区のガバナー補佐の中で最年少の58歳と三拍子揃いの若輩者でございます。

出身校は愛知高等学校から愛知学院大学 商学部経営学科を昭和62年に卒業し、日産のディーラーにて3年間の営業職を経て25歳で、父が祖父より受け継いだ自転車販売修理業を自動車販売修理業へと昭和31年に転業をした、民間車検工場(有)岩栄自動車「代理店名:スズキアリーナ岩倉」に平成2年に入社し、平成24年に代表取締役就任し現在に至っており、自動車業界の仕事に就いてから36年になりますが、何歳になっても勉強だと思い、今年の5月から3ヶ月間、現役組の若者達に交じり講習に通い続け、毎晩1時間半勉強し続け、無事に「自動車検査員資格」に合格する事ができました。仕事以外では「岩倉市消防団員」を今年3月の退団まで31年間、数多くの火災現場にて消火活動を経験しました。その中で、リフォームをして未だ2週間たらずの自宅の母屋が、隣家の火災延焼にあい、その消火活動にまさか自分が携わるとは思いもありませんでした。消防職員や消防団員の仲間が一生懸命消火活動に励んでくれましたが、残念ながら母屋は全焼となってしまいました。私はその火事現場では、責任感だけでまるで他人事のように冷静に淡々と、消火ホースで消火活動をしていました。当時中学生だった娘の近所の友だちの男の子たちが、いつの間にか自宅の水まき用のホースを持参してきて、庭の水道に繋いで火を消そうとしてくれている姿を見て、私は「危ないから離れなさい!下りなさい!」と叫んでいましたが、とてもありがたく「友達はいいいものだなあ」とつくづく実感させられました。子供たちにとって、見た事のない燃えさかる大きな炎は、とても怖かったはず。また父が消火器ではとても追い付かず、使用し

た何本もの消火器を大火の中に投げ込んで、何度も何度もバケツの水で火を消そうとしている姿や、燃えてしまった我が家を放心状態で眺めている姿を、私は一生忘れることはないと思います。父だけ足に火傷を負いましたが、他の家族や消火活動に関わった方々に怪我がなかったことが何よりも幸いでした。正直申し上げますと、父が火災のショックでもうあまり長くないかとも思い、夫婦でこっそり喪服を新調しましたが、今ではその喪服がきつくて着られない様になり、父は今でも元気に生存しています。被災した事を自慢する事ではありませんが、その経験で火災だけではなく、水害や地震などで被災された方の不安な気持ちや心理状態を少し理解ができ、その方々に寄り添える心を、持てる様になった気がします。

平成14年度と15年度に「岩倉市商工会青年部の部長」現在は「岩倉市商工会理事」

市から委嘱を受け「岩倉市スポーツ推進委員（旧：体育指導員）」を25年間、現在は委員長で丹波地区の会長西尾張地区の副会長 愛知県スポーツ推進委員の理事をしております。地域総合型スポーツクラブとして「岩倉スポーツクラブ倶楽部」を平成20年に、副会長として設立に携わり活動を重ね、現在は会長として運営及び会員にスポーツ指導をしております。

趣味は海外旅行（大学時代にアメリカ・イギリスと海外研修に行き、依頼はあり）今はコロナになり全く行けていませんが、今までに20ヶ国以上は旅してきました。ちなみにオーストラリアはシドニーとブリスベンに行った事がありますが、メルボルンには行った事はありません、可能であればセントパトリック大聖堂を訪れてみたいと思います。

中学・高校と6年間は卓球部に所属し、どちらも比較的责任のない副キャプテン。同地区には中京・名電・東邦高校が存在する為、大会試合はいつも2回か3回戦負けで、午後からは名古屋栄で遊ぶ、私にとっては都合のいい運動部でした。

そしてキャリアだけは40年の下手なゴルフ（犬山CC・東建多度CC・オールドレイクGC・伊勢大鷲GC）のメンバー会員であります。練習をしない事もありスコアは年々悪くなるばかりです。

大学時代の冬季12月～3月だけの4年間は山に籠り、志賀高原の横手山スキー場にてアルバイトでコパンブラン・プロスキースクールのインストラクターとしてスキーの指導をしておりました。スクール生の常連客から成り上がり、高校3年の春休みからアルバイトを始め当時はこの道で食べていこうと考えていました。

少林寺拳法は三段で、岩倉道院に15歳から12年間通い、日曜日が割かれることもあって、三段は取得せず、道院生に指導をしていました。一時は道院長に道場を継がれそうになりましたが、現在は頼もしい後輩が引き継いでくれて安心しています。その他スポーツの審判資格などを少し取得しております。

私は姉が二人の三人兄弟の末っ子の長男で、住まいは高齢の昭和2年まれ95歳の父、昭和9年生まれ88歳の母、二つ年下の妻の4人で、生まれ育った岩倉市で暮らし

ております。子供は29歳の娘がひとりだけで、2年前に嫁いでおり、現在は瀬戸市の公立陶生病院の小児科の医師で一児の母でもあります。岩倉RCはクラブ会員数が少ない事情もあり、2015-2016 加藤陽一ガバナー年度と2020-2021 岡部努ガバナー年度と、2回のクラブ会長を務めさせて頂きました。私は人が困っていると、どうしてもほっとけない性分で、何においても断ることが特に苦手です。縁あって色々な役職に就かせてもらい、年齢の割には多くの経験をさせていただき、関わりのあったみなさんや、あきれ果てていた妻・両親・社員には本当に感謝しております。これらの経験が将来に向けて何か人や地域のお役に立てればと、日々考えているうちに、何故か役だけが増えていってしまいました。クラブ会員の皆様の中にも、同じ様な方は多いかと思ひます。むしろそんな方々ばかりかもしれません。そんな方々に囲まれて過ごせるクラブ活動が、私の何ものにも代え難い財産であります。

ここからはガバナー補佐の役割としてのお話をさせていただきます。「クラブと地区を結びつけること」が一番の目的・使命だと考えております。

さらには会員の声を聞き、情報やアドバイスをする事「力不足ではありますが」スタッフのみなさんの協力を得て、クラブを成功へと導ける、又はきっかけとなるお手伝いができれば幸いです。

そしてガバナー補佐としてお伝えすべきことは、

●女性初の国際ロータリー会長でジェニファー・ジョーンズ

RIテーマである「イマジン ロータリー」について

●今年度、筆橋美久ガバナー

地区スローガンについて「未来を描こう、笑顔でつながろう」～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

最後に地区活動方針・強調事項についてご説明をさせていただきます。

「イマジン ロータリー」

これが、ジェニファー・ジョーンズ会長が、2022年1月に発表した2022-23年度会長テーマです。ジョーンズ氏は、大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリー会員に求めています。「私たちには皆、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。

私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」このロゴは、オーストラリアの先住民民族でグラフィックデザイナーのリキ・サラム氏によってデザインされました。サラム氏は、メルボルンで開催される2023年ロータリー国際大会のロゴも手がけており、視覚的によくわかるように目に見える形で表現しています。このデザインには、各所に深い意味が込められています。例えば、先住民アボリジニの文化で「円」は互いにつながっていることを意味しており、その周りにある7つの点は「人」をあらわすと同時にロータリーの七つの重点分野を表しています。

ここでもう一度ロータリーの七つの重点分野についておさ

らいしてみたいと思います。ロータリーの重点分野とは、世界で必要とされるロータリーの 7つの人道的な問題を重点的に取り上げるものです。2021 年度からは従来の6つの重点分野に加えて「環境」が加わりました。丸と点を一緒にすると、航路を示す星、つまり「私たちの進むべき道の道しるべ」を表しています。その下の太い緑の線は、なんでしょう。これはいわゆる「掘り出し棒」すなわち必要なものを掘り出す道具を表していて、力仕事をするときに使うものだということです。行動を起こす仲間であるロータリー会員にとって、物事を成し遂げるための道具を表しています。

次に、色について申し上げます。ジェニファー・ジョーンズ会長は、公式行事で服装を整える際、テーマジャケットではなく、これらの色（一つでも、三つすべてでも可能）を使うよう 2022-23 年度ガバナーに要請しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを強調していくにあたり、私たち一人ひとりが着るもので自分を表現しながら、つながりを持てるようにしたかった」とジョーンズ氏は説明しています。実は、色の解釈については何通りかあります。その中の一つを例にとりますと、緑は新たに加わった重点分野の「環境」、そして白は私たちの中核的使命である「平和」、紫は「ポリオ根絶」を表しているとしています。

次にイマジンについてです。ジェニファー・ジョーンズ会長は「想像してみてください」とおっしゃっています。「ポリオのない世界を想像してみてください」「みんなが安全な水を使える世界を想像してみてください」、「疾病のない世界、すべての子どもが読める世界を想像してみてください」、やさしさ、希望、愛、平和を想像してみてください、だからこそ「イマジン ロータリー」がテーマなのですとジェニファー・ジョーンズ会長は呼び掛けています。

次に、ジェニファー・ジョーンズ会長は今年度「DEI」の積極的な推進を強調しています。これは地区研修・協議会や PETS でも説明されたことですので重複することも多くあると思いますが、ロータリーの会員基盤を成長させ、インパクトを高めるには、我々会員がロータリーをより多様性・公平さ・インクルージョンのある組織になるよう努力する事が必要であるという事です。ダイバーシティ・多様性とは、年齢・性別・民族・宗教・疾病・障害・国籍・教育等の違いを尊重し、あらゆる背景を持った人を歓迎するという事です。

エクイティ (Equity) ・公平さとはロータリーで言う公平性とは、情報・機会・リソースへのアクセスについて、すべての人に公平な扱いを保証しようとするものです。関連して、ロータリーで使われるフェローシップについてです。フェローシップとフレンドシップは違います。ただ仲良くするフレンドシップと違い、フェローシップは同じ志をもって共に行動するという事です。ロータリーで言う「親睦」はフレンドシップではなく、フェローシップなのです。

次にインクルージョン (Inclusion) についてです。これは、直訳すると包括・包含という意味です。包括は全体をまとめること、包含は大きなまとまりの中に含ませるという意味です。どのような個人・集団であっても、歓迎され、

尊重され、支援され、参加できるようなインクルーシブな環境を作るということです。多様な個性を受け入れるだけでなく、個性を尊重して、すべての人が活躍できる環境を整備するのが、インクルージョンの考え方であり、ダイバーシティを実現するための概念だと思っています。立場や考え方の違いを超えて、すべての人が平等に活躍できる社会の確立が求められている現在、ビジネスシーンでもインクルージョンの概念は今後さらに注目が集まるでしょう。つまりロータリーの会員基盤を成長させ、インパクトを高めるには、我々会員がロータリーをより多様性・公平さ・インクルージョンのある組織になるよう努力することが必要であると思います。RI 会長は、すべての会員がロータリーとの強いつながりを実感できるようにするためには「会員がクラブに対して心地よさを感じることに、そして、会員への配慮」が必要であるとおっしゃっています。これは冒頭に申し上げました今期のロータリーのテーマにも共通する考えだと思っています。

もう一度テーマに戻りますと、ジェニファー・ジョーンズ会長は

「想像してみてください」とおっしゃっています。
「ポリオのない世界を想像してください」
「みんなが安全な水を使える世界を想像してください」
「疾病のない世界、すべての子どもが読める世界を想像してください」

「やさしさ、希望、愛、平和を想像してください」 だからこそ「イマジン ロータリー」がテーマなのと呼び掛けこのメッセージが重要な意味を持つことを願っています。

箒橋ガバナーの地区方針であるスローガン

「未来を描こう、笑顔でつながろう」

～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

1. 計画的なクラブ運営・活動を行いましょう
 - ・クラブセントラルに登録し、定期的な検証を行い、年間目標の達成を実現しましょう
 - ・年間活動計画を明確にクラブ会員に周知し、奉仕事業を成功させましょう
 - ・クラブとして数値目標を立て、クラブ会員に周知して活動しましょう。

2. 会員の増強をしよう

- ・会員5,000名の目標を達成しましょう
仲間が多くなることは、明るく・楽しい活動的なクラブとなります。
- ・女性会員の在籍率8%を目標とし増強しましょう。
現在世界での女性会員は25%、日本の女性会員は7.2%（2760地区は6%）であり、ジェンダー格差を改善して参ります。
- ・若い年齢層の入会を促進させましょう。
皆さんと一緒に笑顔を増やすべく、会員増強に向けて頑張る参りましょう。

3. ゴミ投棄防止運動

- ・自分の街からごみをなくそう
- ・河川の美化を図ろう

- ・海岸の美化を図ろう
- ・生態系を守ろう

特にごみ放棄、海洋マイクロプラスチックの投棄に関するストップ運動を行いましょう。

環境問題の解決に向けて、私たち一人一人にできることから、取り組みを始めていきましょう。

環境問題は、将来を担う子供たちのかけがえのない未来を奪うものであると理解しておかなければなりません。

4. ポリオ根絶への貢献

- ・ポリオ根絶募金活動をロータリー財団中心に実施し、地域社会へのアピールを行いましょう。

今年の7月21日に米ニューヨーク州・ロックランドの住民がポリオを発症しました。他人に感染させる恐れはすでに無くなっているそうですが、8月13日にはポリオウィルスがニューヨーク市内の下水システムからも検出されております。ポリオウィルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。治療法はありませんが、安全なワクチンでの予防が可能です。

「世界からポリオを根絶する、そしてポリオのない世界の実現」という最終目標を達成するために、全ての国や地域で予防接種を続けなければなりませんポリオ根絶へのご理解と一層の御支援をお願い致します。

各地で計画されたイベント（例えばワールドフード+ふれ愛フェスタ（WFF）にて、地域社会への広報に努め、公共イメージ向上に協力しましょう。

5. 公共イメージ向上

- ・奉仕活動を地域社会にアピールしましょう
- ・MY ROTARY の登録の促進を図りましょう

登録率 50%を目指

My ROTARY ではロータリー会員向けの情報やツールをご利用いただけます。

- ・ホームページの活用を促進しましょう
- ・地区内各委員会との連携を図りましょう

6. 地区大会 みんなで成功させよう！

開催日：11月12日（土）

13日（日）

名古屋観光ホテル（第1日目）

愛知県国際展示場（第2日目）

7. 第10回ワールド・フード+ふれ愛フェスタ（WFF）

開催

WFFの3つの目的

- (1) 収益金による人道的奉仕活動（ファンドレイジング）
- (2) ロータリーの公共イメージ向上
- (3) ポリオ根絶に参加

開催日：2023年4月15・16日 場所：エディオン久屋広場

8. 国際大会（メルボルン）へ参加しよう

- ・2023年5月27日（土）～31日（水）

ガバナーナイトを開催しますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

お願い事ばかりで大変恐縮です、立場上どうしてもお願いせざるを得ないことばかりです。勘違い甚だしいとおっ

しゃられる方もおみえになると思いますが、嫌われることを覚悟をお願いをさせていただきました、どうぞよろしくお願い致します。

箆橋ガバナーは、「活動方針の本質は笑顔にある」とおっしゃられています。私たち自身が笑顔を忘れず、一人でも多くの人たちを笑顔にしていけることが大切です。ロータリーがこれまで蓄積してきた過去の実績を踏まえ、さらに多くの笑顔に溢れた未来を実現していきましょう。そのためには今の時代に即した改革が必要です。過去に学び、未来を想像しながら、近隣クラブやロータリアン同士が知恵を出し合いながら一丸となって活動を進めていきましょう。会員のみなさん積極的な参加をお願いいたします。以上のメッセージをお伝えして私の卓話の結びとさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

第2回クラブ協議会

場所：名古屋マリOTTアソシアホテル 51F「シリウス」

議長 山内 佳紀 会長

司会進行役 入谷 宏典 幹事

1. 開会
2. 会長挨拶
3. ガバナー補佐挨拶・地区副幹事挨拶・分区幹事挨拶
4. 議題

①各委員会の活動方針並びに報告について

◇会員増強委員会

- ◆会員増強 ◆ロータリー情報 ◆退会防止

◇公共イメージ向上委員会

- ◆広報

◇クラブ奉仕委員会

- ◆出席 ◆ニコボックス

◇親睦活動委員会

- ◆親睦活動

◇SAA 委員会

- ◆例会運営

◇社会奉仕委員会

- ◆社会奉仕 ◆環境保全

◇青少年奉仕委員会

- ◆青少年奉仕

◇職業奉仕委員会

- ◆職業奉仕

◇国際奉仕委員会

- ◆国際奉仕

◇R 財団・米山奨学委員会

- ◆R 財団 ◆米山奨学会

◇地区研修・協議会実行委員会

- ◆地区研修・協議会実行

◇クラブ強化戦略委員会

- ◆クラブ強化戦略

- ◇会計
- ◇監査
- ◇会長エレクト
- ◇副幹事

② その他

5. 閉会

閉会



総合建設工事業・企画・設計・施工
三洋電設株式会社

代表取締役 田邊 雅彦

〒456-0002
名古屋市熱田区金山町1-13-16
TEL 052-682-8111 FAX 052-682-8181 HP <http://34-d.jp>

集合住宅から各種商業施設、流通施設や都市開発など、豊かな生活空間づくりと地域社会に密着した総合建設事業として皆様のご要望に応えられるよう熱意と誠意を持ち続けております。

ASA

朝日新聞サービスアンカー
有限会社 アサ・コム

ASA丸山 ASA昭和

名古屋市千種区城木町3-52-1 名古屋市昭和区檀溪通4-7
TEL 751-5829 FAX 762-0307 檀溪ハートビル1F
TEL 853-0829 FAX 853-0837

照井 通夫

味美中島歯科医院

院長 中島 俊朗

〒486-0958 春日井市西本町2-15-3

☎ (0568) 33-4589

不動産のコンサルタント

(株)レナックス

代表取締役 中林 正人

☎ (052) 962-5466

輸入酒、和洋酒、調味食品

業務用卸 **十金酒店**

波多野 勝美

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目20番6号

TEL 241-4836(代)

労務管理相談・助成金給付指導
波多野社会保険労務士事務所

社会保険労務士 波多野 真

名古屋市名東区若葉台1-1-7番地

電話 (052) 776-7086